



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月8日

上場会社名 株式会社 ピーエス三菱 上場取引所 東
 コード番号 1871 URL http://www.psmic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 敏道
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 田中 良夫 TEL 03-6385-9111
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 (アナリスト向け)
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	48,450	△10.3	1,705	△29.9	1,643	△31.7	1,149	△41.0
30年3月期第2四半期	54,034	38.0	2,432	272.8	2,403	256.4	1,947	287.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,222百万円 (△43.2%) 30年3月期第2四半期 2,150百万円 (407.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	24.56	—
30年3月期第2四半期	41.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	74,694	28,692	38.4	612.86
30年3月期	83,296	28,316	34.0	605.08

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 28,691百万円 30年3月期 28,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	△1.6	4,100	△24.6	3,940	△26.3	2,800	△27.2	59.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	47,486,029株	30年3月期	47,486,029株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	669,696株	30年3月期	689,973株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	46,801,531株	30年3月期2Q	46,796,472株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、平成30年11月26日（月）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
受注・売上・利益の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善、個人消費や設備投資などの内需も順調に持ち直し、景気は回復基調が持続しております。一方、米国政権の保護貿易主義を巡る各国との対立等もあり、国内景気への影響など、予断を許さない状況になっております。当社グループが属する建設産業におきましては、公共建設投資がピークアウトしている状況は変わりませんが、人手不足への対応や生産性向上の設備投資が増加基調であり、建設産業における企業収益は概ね好調に推移しております。このような状況のなか、当社は土木事業と建築事業の両輪にて、グループ全体での収益最大化を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高484億50百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

利益につきましては、土木事業の工事採算が改善し売上総利益率が好転したことにより、営業利益17億5百万円（前年同四半期比29.9%減）、経常利益16億43百万円（前年同四半期比31.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億49百万円（前年同四半期比41.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は571億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ87億64百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が8億99百万円増加いたしました。現金預金が54億82百万円、受取手形・完成工事未収入金等が46億62百万円減少したことによるものであります。固定資産は175億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億62百万円増加しました。これは主に建設仮勘定が1億75百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は746億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ86億1百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は358億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ89億19百万円減少いたしました。これは短期借入金が30億90百万円、支払手形・工事未払金等が28億67百万円減少したことによるものであります。固定負債は101億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少しました。これは主に退職給付に係る負債が85百万円、資産除去債務が38百万円増加いたしました。長期借入金が2億41百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は460億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ89億77百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は286億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億76百万円増加いたしました。これは利益剰余金が2億96百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は38.4%（前連結会計年度末は34.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年3月期決算発表時（平成30年5月11日）で公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,440	6,958
受取手形・完成工事未収入金等	43,452	38,789
電子記録債権	1,297	2,196
未成工事支出金	4,386	4,258
その他のたな卸資産	1,441	1,919
未収入金	2,538	2,683
その他	469	447
貸倒引当金	△160	△153
流動資産合計	65,865	57,101
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	7,138	7,190
機械、運搬具及び工具器具備品	11,431	11,469
土地	9,026	9,025
リース資産	551	547
建設仮勘定	20	196
減価償却累計額	△16,096	△16,310
有形固定資産合計	12,073	12,119
無形固定資産		
	196	186
投資その他の資産		
投資有価証券	2,484	2,498
破産更生債権等	1,395	1,375
繰延税金資産	202	208
退職給付に係る資産	1,547	1,588
その他	926	991
貸倒引当金	△1,395	△1,376
投資その他の資産合計	5,161	5,287
固定資産合計	17,430	17,593
資産合計	83,296	74,694

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,990	15,122
電子記録債務	6,932	6,091
短期借入金	9,286	6,196
1年内返済予定の長期借入金	300	420
未払法人税等	1,120	624
未成工事受入金	3,958	4,081
賞与引当金	267	291
完成工事補償引当金	413	400
工事損失引当金	1,112	355
その他	3,360	2,236
流動負債合計	44,742	35,823
固定負債		
長期借入金	3,532	3,290
繰延税金負債	96	116
再評価に係る繰延税金負債	1,265	1,265
役員退職慰労引当金	81	83
株式報酬引当金	122	149
退職給付に係る負債	4,534	4,619
資産除去債務	87	125
その他	517	528
固定負債合計	10,237	10,179
負債合計	54,980	46,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	14,505	14,801
自己株式	△252	△245
株主資本合計	26,582	26,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	801	824
土地再評価差額金	1,678	1,678
為替換算調整勘定	△268	△330
退職給付に係る調整累計額	△478	△366
その他の包括利益累計額合計	1,733	1,806
非支配株主持分	0	0
純資産合計	28,316	28,692
負債純資産合計	83,296	74,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	54,034	48,450
売上原価	47,518	42,204
売上総利益	6,515	6,246
販売費及び一般管理費	4,082	4,540
営業利益	2,432	1,705
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	31	22
持分法による投資利益	5	0
スクラップ売却益	11	9
貸倒引当金戻入額	1	0
為替差益	—	1
その他	22	24
営業外収益合計	76	61
営業外費用		
支払利息	57	48
減価償却費	—	38
為替差損	0	—
支払保証料	32	20
支払手数料	10	11
その他	2	5
営業外費用合計	104	124
経常利益	2,403	1,643
特別利益		
固定資産売却益	2	24
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	24
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	0	0
ゴルフ会員権評価損	3	3
特別損失合計	4	5
税金等調整前四半期純利益	2,401	1,662
法人税、住民税及び事業税	552	518
法人税等調整額	△98	△4
法人税等合計	454	513
四半期純利益	1,947	1,149
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,947	1,149

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,947	1,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	170	23
為替換算調整勘定	△16	△29
退職給付に係る調整額	66	111
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	△32
その他の包括利益合計	202	72
四半期包括利益	2,150	1,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,150	1,222
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,401	1,662
減価償却費	310	353
のれん償却額	9	9
持分法による投資損益(△は益)	△5	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	14	39
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	159	121
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△59	△757
受取利息及び受取配当金	△33	△25
支払利息	57	48
支払手数料	10	11
為替差損益(△は益)	0	△0
固定資産除売却損益(△は益)	△1	△24
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,874	3,721
たな卸資産の増減額(△は増加)	△772	△361
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,122	△3,699
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△365	123
その他	△419	△1,120
小計	△1,690	103
利息及び配当金の受取額	33	25
利息の支払額	△57	△48
法人税等の支払額	△559	△933
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,274	△853
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△299	△475
有形固定資産の売却による収入	25	20
投資有価証券の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	1	0
その他	△13	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287	△534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△57	△3,069
長期借入金の返済による支出	△37	△120
リース債務の返済による支出	△43	△39
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△568	△853
その他	△7	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△715	△4,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,277	△5,482
現金及び現金同等物の期首残高	15,049	12,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,771	6,958

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

(前連結会計年度末よりセグメント名称について「土木建設事業」を「土木事業」に、「建築建設事業」を「建築事業」に、表記のみを変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、表記変更後のセグメント名称に基づき作成したものを開示しております。)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	29,275	23,692	734	331	54,034	—	54,034
セグメント間の内部 売上高又は振替高	362	—	1,745	1,719	3,828	△3,828	—
計	29,638	23,692	2,480	2,051	57,862	△3,828	54,034
セグメント利益又は損失 (△)(売上総利益)	3,915	2,737	△61	154	6,745	△229	6,515

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,745
調整額(セグメント間取引消去)	△229
販売費及び一般管理費	△4,082
四半期連結損益計算書の営業利益	2,432

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,084	16,523	523	318	48,450	—	48,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	527	—	2,448	1,402	4,378	△4,378	—
計	31,612	16,523	2,971	1,721	52,829	△4,378	48,450
セグメント利益 (売上総利益)	4,792	1,208	26	150	6,177	68	6,246

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,177
調整額(セグメント間取引消去)	68
販売費及び一般管理費	△4,540
四半期連結損益計算書の営業利益	1,705

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

受注・売上・利益の状況

区分		前連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受 注 高	土木事業	26,700	58.2	35,254	66.0	8,553	32.0
	建築事業	18,086	39.5	17,270	32.4	△815	△4.5
	製造事業	734	1.6	523	1.0	△211	△28.8
	その他兼業事業	331	0.7	318	0.6	△13	△4.1
	合計	45,854	100.0	53,366	100.0	7,512	16.4
売 上 高	土木事業	29,275	54.2	31,084	64.1	1,809	6.2
	建築事業	23,692	43.8	16,523	34.1	△7,168	△30.3
	製造事業	734	1.4	523	1.1	△211	△28.8
	その他兼業事業	331	0.6	318	0.7	△12	△3.9
	合計	54,034	100.0	48,450	100.0	△5,583	△10.3
利 益	土木事業	3,691	56.7	4,996	80.0	1,305	35.4
	建築事業	2,719	41.7	1,114	17.9	△1,605	△59.0
	製造事業	△30	△0.5	8	0.1	39	—
	その他兼業事業	134	2.1	126	2.0	△7	△5.9
	合計	6,515	100.0	6,246	100.0	△269	△4.1